

日時 令和8年8月24日 19:00~19:45

出席 スポーツ施設課 3名

来場者数:10名

No.	事項	内容	回答・対応
1	耐震改修について	耐震改修費用はどれくらいか？	推定で5億円であり、体育館の老朽化を踏まえ市として耐震改修を行うのは難しい。 また同規模の体育館を建設するとしても20億円（推定）かかる。
2	体育館の存続について	稼働率が高い施設であるが、耐震性がないため、すぐに潰れてしまっているのか？ 廃墟をあのまま未来ある子どもたちが通う学校の前に残してしまっているのか？	安全性の懸念もあるため、できるだけ早いところで、解体を行う。
3	耐震改修について	部分改修にて耐震性を補うことはできないのか？	部分改修では耐震性を確保できない。
4	体育館の存続について	体育館がなくなること、地元が衰退する。何とかして体育館を利用する方法はなかったのか？ （寄付を募ったり、利用料を改定して改修費用に充てるなど） そもそも供用終了を決定する前の早い段階で一度利用団体に向けて説明する必要があったのでは無いか？ この供用終了については議会で決定したものか？議員は全員納得しているのか？	玉湯体育館の供用終了について市長協議の上、議員へも説明済みである。
5	代替施設の利用について	旧玉湯小・旧大谷小の借り方はどのようにできるか？	現状は玉湯町民向けの優先貸出となっている。
6	代替施設の利用について	鹿島総合体育館の改修工事もあり、他の社会体育施設を借りるのは難しいため、 旧玉湯小・旧大谷小の利用条件の緩和をしてほしい。	学校管理課から現状は難しいとの答えをもらっている。
7	体育館の存続について	鹿島総合体育館の改修が終わるまで供用休止を伸ばせないか？	安全性の観点から年度内いっぱいでの利用としている。
8	供用終了後について	跡地の利活用の計画があるか？	現時点で具体的な計画はない。
9	代替施設の利用について	代替施設を探している中で、ある体育施設（サンライフ松江・矢田体育館）の予約受付方法について、 各月1日の平日8:30からとなっているが、平日のその時間での予約抽選会は、 日中仕事をしている人には難しいため、予約受付方法を変更することはできないか。	予約方法については、各管理者によって予約受付方法が様々であるが、できるだけ多くの利用者が 予約を取ることができる改善案として該当施設の指定管理者へ相談をする。
10	供用終了後について	代替施設として新たな体育館を建てる計画があるか？	現状はないが、他の運動施設との統廃合を含め、今後検討の必要がある。
11	代替施設の利用について	旧玉湯小・旧大谷小の予約について、予約上のルールを明示していただきたい。	承知した。担当課へ確認した上で、周知を図りたい。
12	今回の説明会について	本説明会はただ、決定したことを述べているだけであり、代替施設として提案している施設も稼働率が高く、 ほとんど解決に至っていない。	当課としても、調査不足のところがおり、申し訳ない。
13	代替施設の利用について	玉湯町周辺の学校施設について利用することは可能か？	各学校へ問い合わせしていただきたい。 市内小中学校施設の体育館については、学校管理課へ問い合わせしていただく。 追記：学校施設の使用については、リンク先をご確認ください。
14	代替施設の利用について	学校の体育施設の利用方法について、スポーツ施設課と学校機関および関係課と連携して、 玉湯体育館の供用終了した際の、救済措置（代替施設の紹介）として、予約方法などについて事前に 用意していただきたかった。現状市内の学校施設の体育館を利用することが現状難しいところもある。 鍵の受け取り時間が夕方5時までだったり、キーボックス制にしている学校があったりとさまざまである。 利用方法などについてぜひ関係課と連携して利用できるようにしていただきたい。	承知した。担当課へ申し伝える。
15	今回の説明会について	今回の質疑や要望への対応について公表するのか？	議事録については、市のHPにて公表する。
16	供用終了後について	玉湯体育館は避難所に該当しているが、本件について玉湯町の人口も増えている中で、町民が避難するにあたり 問題はないか？	防災危機管理課へは情報を共有している。 民間施設も含め、避難施設は確保されている。